

自然と文化科 シニア自然観察会 活動記録

日時	2018年5月10日（木） 13:30~15:00 晴れ	担当者
場所	尼崎市東大物町1-1 大物公園	文・写真：藤川宗昭
備考	大阪市中央区南・東老人福祉センター14名 大阪ガス福祉財団2名、福祉センター3名、自然と文化科リーダー・スタッフ8名	

久しぶりにスカッと晴れ、風さわやかな尼崎市大物公園でシニア自然観察会を実施した。参加者が当初より減って14名になったため、3~4名/班の4班編成となった。大物公園では日本列島を模した公園の敷地に寒冷地の樹木から温暖地の樹木まで順次並べて植樹されていた。各リーダーはヤマモモの雄木・雌木の違い、クロマツとダイオウマツの葉の数の違い、ヒイラギの若木と老木の葉の形状の違いなど分かりやすい説明で皆さんに楽しんでもらった。花が見られた木はシャリンバイ、センダン、ワジュロと「紅一点」ザクロだった。



1 班: 大森リーダー



2 班: 猪野リーダー



3 班: 田中リーダー



4 班: 畑リーダー



リーダー・スタッフ

2018 年 5 月 10 日 (木) シニア自然観察会 大物公園

(1 口メモ)

- ・とてもいいお勉強が出来ました。ありがとうございました。
- ・モックンとはほえみくれる 大物公園
- ・公園に行った時いろいろな木があるので気を付けて見ます。

(ケヤキ、クスノキ、センダン)

- ・植物は動けないので色々工夫して繁殖しているのだなあ。
- ・とても分かりやすい説明で教えた頂き良かったです。
- ・今日はいろいろ教えていただきありがとうございます。
- ・初めての太物公園でガイドさんの親切丁寧な解説いただき、いい気象条件の下 楽しい午後でした。植木樹木のことよくわかりました。感謝いたします。
- ・あっという間で良かったです。
- ・今日はありがとうございました。知らないことがいっぱいありましたので良くわかりました。良かったです。
- ・植物が生きる為に様々な工夫をしていることが良く分かり興味深かった。
- ・いろいろの花を見られて良かったです。
- ・色々の木の名前を教えてくださいました。
- ・2 度目なのにあまり覚えてなくて それでも前のことを思い出したりして数重ねるとひとつ覚えられるかなあ。1 人歩いている時に名前が分かると楽しい。
- ・とても親切に教えていた。ありがとうございました。楽しい時間を過ごせました。